



平成 28 年 10 月 24 日

各 位

会 社 名 パラマウントベッドホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 木村 恭介
(コード番号 : 7817 東証第一部)
問合せ先 執行役員財務部長 大内 健司
(TEL 03-3648-1100)

連結子会社（孫会社）の異動及び特別損失の計上に関するお知らせ

当社の連結子会社であるパラマウントベッド株式会社(以下「パラマウントベッド」といいます。)は、本日の同社取締役会において、パラマウントベッドが保有する Corona Medical SAS (以下「コロナメディカル」といいます。)の株式の全てを、Hcare International SAS に譲渡することを決議いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 株式譲渡の理由

当社グループは、2006 年以降、コロナメディカルを通じて主にフランスにおいて医療福祉用ベッド等の製造及び販売を行ってまいりましたが、フランスをはじめとするヨーロッパ経済の停滞とフランス国内市場の競争の激化により、その経営は難しい状況下にありました。コロナメディカルの業績改善へ向け様々な支援ならびに施策を行ってまいりましたが、今般、新たな資本の下で業績の早期回復を目指すことが最良であるとの結論に至り、本株式譲渡を実施することといたしました。これにより、平成 29 年 3 月期に特別損失を計上する見込みとなります。

当社グループは、本株式譲渡以降も、選択と集中の考え方に基づき、経営資源の更なる最適化による企業価値の向上に努めてまいります。

2. 譲渡する子会社（孫会社）の概要

(1)	商 号	Corona Medical SAS	
(2)	所 在 地	Z.A. la Fosse Neuve, Route de Meslay, 37210 Parçay Meslay, France	
(3)	代 表 者	代表取締役社長 中川 実	
(4)	設 立 年 月 日	2001 年 10 月 23 日	
(5)	主 な 事 業 の 内 容	医療福祉用ベッド等の製造及び販売	
(6)	決 算 期	12 月 31 日	
(7)	資 本 金	675 千ユーロ (2015 年 12 月 31 日現在)	
(8)	大 株 主 構 成 お よ び 所 有 割 合	パラマウント ベッド株式会 社	100%
(9)	当 社 と の 関 係	資本関係	パラマウントベッドは当該会社の発行済み株式の 100%を所有しております。
		人的関係	パラマウントベッドからの出向者が当該会社の代表取締役社長を務めております。
		取引関係	パラマウントベッドは当該会社に対し、一部製品及び部品の供給を行っております。

3. 当該会社の最近の3年間の経営成績および財政状況（単体）

決算期	2013年12月期	2014年12月期	2015年12月期
純資産	△608千ユーロ	△1,404千ユーロ	△3,934千ユーロ
総資産	9,016千ユーロ	9,157千ユーロ	7,781千ユーロ
売上高	17,123千ユーロ	17,223千ユーロ	12,988千ユーロ
営業利益	△1,176千ユーロ	△403千ユーロ	△2,376千ユーロ
経常利益	△1,497千ユーロ	△814千ユーロ	△2,532千ユーロ
当期純利益	△1,330千ユーロ	△796千ユーロ	△2,530千ユーロ

4. 株式の譲渡先の概要

(1)	商号	Hcare International SAS	
(2)	本店所在地	9 Avenue Des 3 Fontaines, 95000 Cergy, France	
(3)	代表者	President Jean-Michel Le Bolloch	
(4)	主な事業の内容	医療・介護施設用家具の製造及び販売	
(5)	設立年月日	2012年7月20日	
(6)	当社との関係	資本関係	なし
		人的関係	なし
		取引関係	なし
		関連当事者への該当状況	該当なし

5. 譲渡株式数および取得前後の所有株式の状況

(1)	譲渡前の所有株式数	普通株式 208,510 株
(2)	譲渡株式数	普通株式 208,510 株
(3)	譲渡後の所有株式数	0 株
(4)	譲渡価額	1 ユーロ

6. 今後の日程

株式譲渡契約締結日	2016年10月24日
株式譲渡実行日	2016年10月末(予定)

7. 今後の見通し

本件株式譲渡実行が予定通り行われた場合、平成29年3月期の連結決算において、特別損失約13億円を計上する見込みではありますが、税効果会計等を適用した結果、親会社株主に帰属する当期純利益への影響額は軽微となる見込みです。

また、平成28年5月11日に発表した平成29年3月期の業績予想には変更ありません。

※上記の損失見込額は、現時点において入手可能な情報に基づき算定した金額であり、今後の様々な要因によって変動する可能性があります。

以上